記者発表資料

平成２３年５月１７日

国　土　交　通　省
仙台河川国道事務所

国道４５号水尻橋の２車線の仮橋工事に着手します

～５／１８から現地作業に着手し一日も早い完成を目指します～

３月１１日に発生した東北地方太平洋沖地震の津波により、南三陸町の国道４５号水尻橋が落橋したため、３月１９日に自衛隊の仮橋で一車線を確保し、片側交互通行により供用しております。
利用者の皆さまにはご不便をおかけしておりますが、この度二車線確保を目的とした仮橋工事に着手することになりましたのでお知らせします。

○５月１８日から工事に着手します。

○二車線の仮橋は水尻橋の上流側に設置します。

○歩行者、自転車も通行できるようにします。

○仮橋工事については、現在の一車線確保した仮橋の通行を確保しながら工事を実施します。

■仮橋の概要：【橋長】７２．０ｍ　【幅員】１０．０ｍ（歩道付）

＜　発表記者会：宮城県政記者会、東北専門記者会　＞

お問い合わせ先

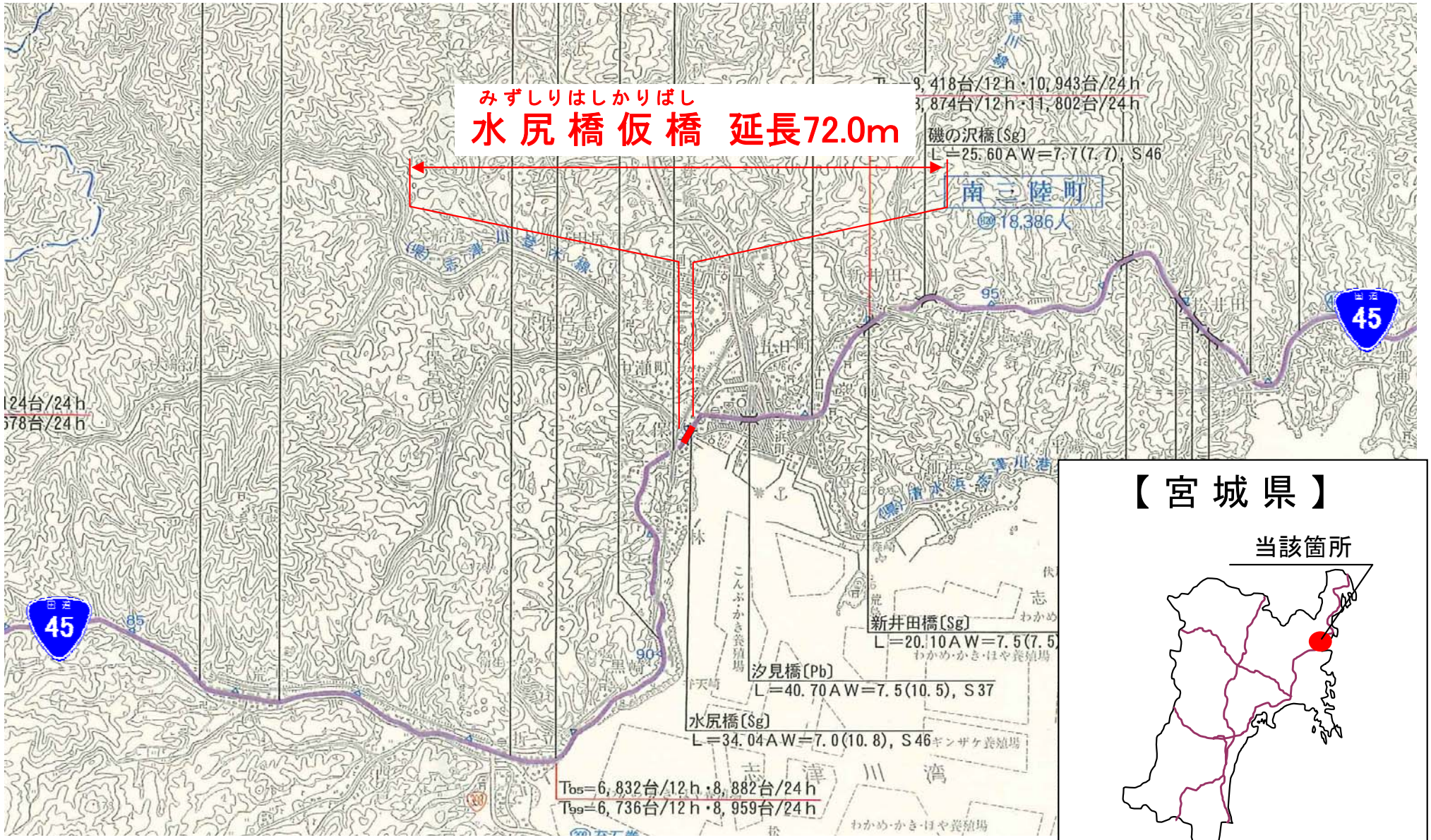
国土交通省　東北地方整備局　仙台河川国道事務所

道路担当副所長　佐藤（さとう）　寿昭（としあき）　（内線２０５）

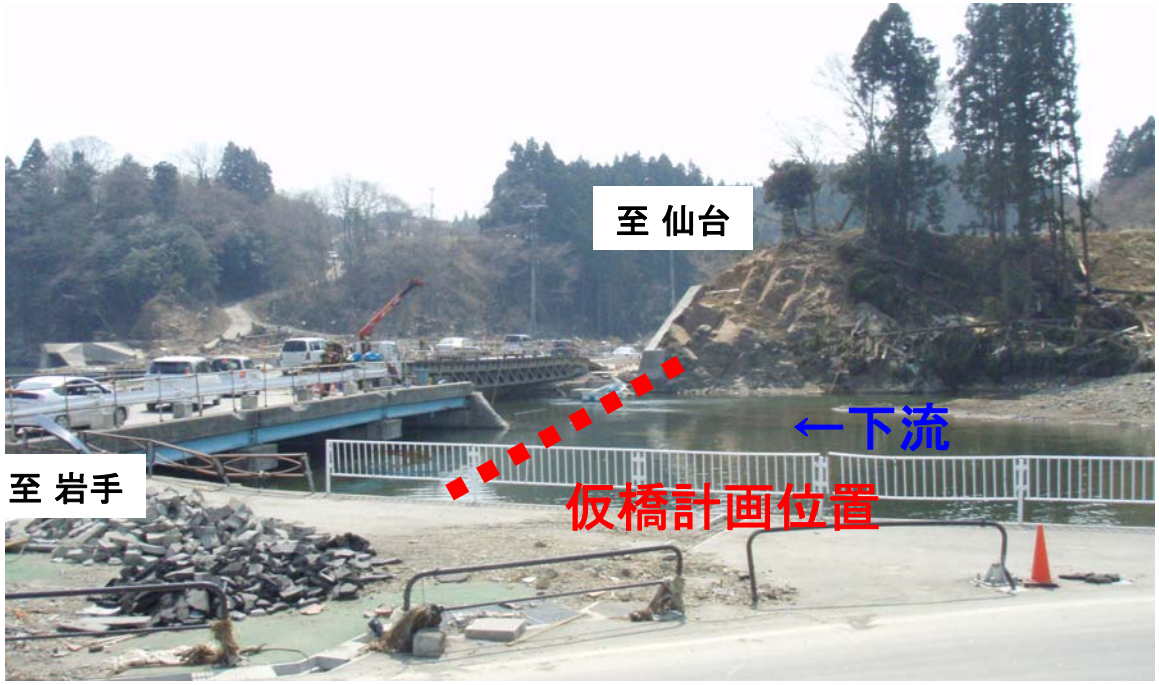
工務第二課長　松井（まつい）　幸男（ゆきお）　（内線４１１）

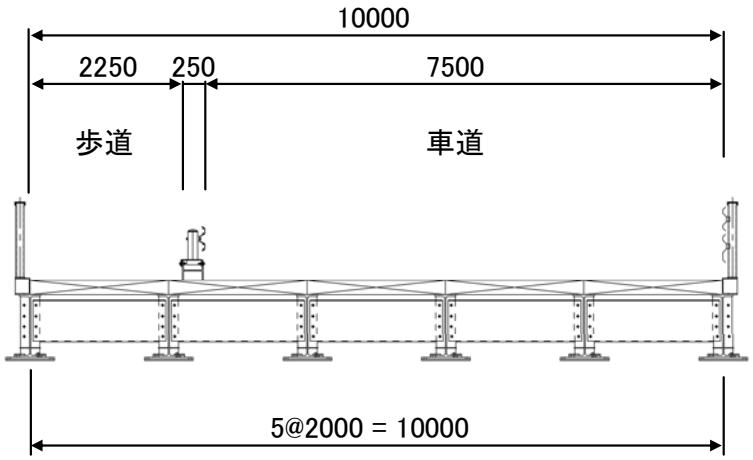
電話　０２２－２４８－４１３１

国道４５号水尻橋仮橋　位置図



水尻橋の状況





▲仮橋断面図

